

リハビリテーション部

全人工股関節置換（THA）とは

関節への負担が増えることで軟骨がすり減ってくると痛みが強くなり、関節自体の動きが悪くなったり、歩きにくくなってしまいます。このように状態の悪化した関節を人工の関節に入れ替えることで痛みが軽減し、動作もしやすくなる治療です。

・当センターにおけるリハメニュー・

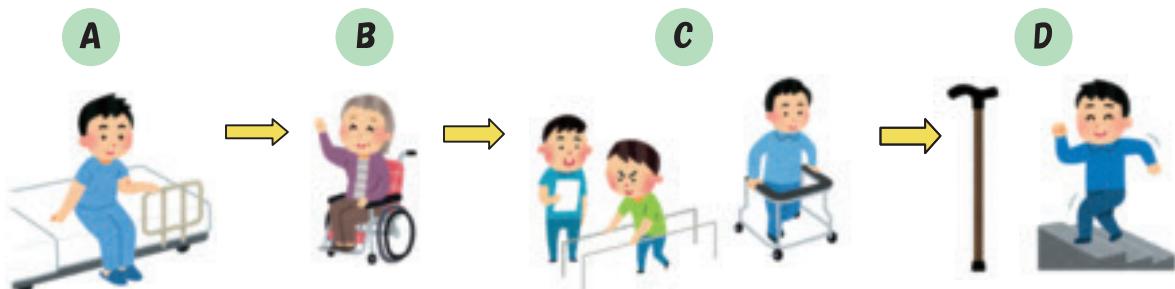
《術前》

- ①歩容(あるきかた)チェック
- ②関節可動域(動く範囲)チェック
- ③筋力(力の程度)チェック
- ④生活内での動作チェック
- ⑤痛みチェック



《術後》

- A 翌日：端座位保持（ベッドに腰掛けて座る事）が可能
- B 2日目～：部分荷重（かばいながら）歩く事や車椅子に乗る事が可能
- C 8日目～：部分荷重（かばう量を減らし道具を使用して）歩く事が可能
- D 15日目～：全荷重（しっかり踏ん張って）歩く事や階段など生活に必要な動作が可能



《関節を大切に！！！股関節に優しい日常生活のポイント》

- | | |
|--|-------------------|
| ・太り過ぎない（体重コントロール） | ・長すぎる距離を歩かない・走らない |
| ・運動は、水泳や自転車など関節に負担にならないすぎないものを継続して実施 | |
| ・日常生活内の工夫 | ・重いものを持って歩かない |
| (杖を使用する、洋式の生活環境にする、お風呂場やトイレを使いややすくする…など) | |

☆当センターのリハビリでは☆

上記以外にも脳血管疾患や心臓疾患、整形に関して手・足・脊柱など全般にわたり幅広く対応しております。新しい取り組みとしては土曜リハビリの開始や大学スタッフの研究への協力参加などにも行っております。

*現在の土曜リハビリについては早期離床の患者様のみの対応となっております。